

聖霊降臨節第11週 主日礼拝

2019年8月18日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ヨハネの福音書』15章7-9節(新約212頁)	司会者	
※開会の賛美	新聖歌8「七日の旅路」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌340「救い主イエスと」	—	同
聖書朗読	『使徒の働き』12章1-25節(新約251頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「祈りを我らに」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌190「静けき祈りの」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	片山 勝三兄	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：	
司集	会：伊東 一馬兄 会：(有志)	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 カナン進行：長谷川睦子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- ヘロデ王(ヘロデ大王の孫)は、使徒たち指導者層を取り除けば教会は自然消滅すると考えた。しかしそれはかえって信徒の成長を促す結果となり、教会の担い手は使徒から信徒へと本格的に移行していく。
- ペテロが処刑前夜も平安に眠っていたのは、祈られているという確信があったから。祈りは決して自己満足でも無力でもない。また祈りの根拠は、私たちの熱心さではなく、神のみこころにかなっているかどうか。
- ヘロデ王が神に打たれたのは、教会を迫害したからではなく、神に栄光を帰さなかったから。祈りの力は、自分の非力を認め、ただ神に依存すること。祈る前に、心と生活から捨てるべきものはないだろうか。

今週の暗唱聖句

「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」 (『使徒の働き』16章31節)

[敬和学園の学生用] 説教者のサイン欄 ( )

個人、団体からの来信

2019年8月18日

PBAよりDVD/新潟福音放送協会よりニュースレターNo.260/  
新潟聖書学園より「聖ヶ丘通信」第98号、後援会「会報」、信徒セミナーの案内、夏期献金のお願い、OPEN CAMPUS案内[9月21日(土)午前10時～午後3時]/シェアホーム「賛美の園」より残暑見舞

先週の集会出席者数

8/11(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性1 幼児女子- 小学女子- 中学女子- 高校女子- 女児計- 成人女性1		
	第一礼拝	男2(求1) 女4	※月に一回書道教室を開催	
	第二礼拝(子ども)	男10 女13 男児1 女児1	8/12(月) 月曜家庭集会 (休会) 8/14(水) 新潟山形僚禱会 男5 女4	
	※平和夕拝に男2名が参加	8/16(金) シャベリ場夕ビタ	8/16(金) 金曜祈禱会	男1 女2

諸集会のご案内

	※月に一回書道教室を開催(8月は休会)		
月曜家庭集会	8/19(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅にて	
救禱会	8/21(水)午後7:30	教会堂	司会：片山 初子姉
シャベリ場夕ビタ	8/23(金)午後1:30	渡邊智子姉宅にて	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	8/23(金)夜	教会堂	

8/25(日) 聖霊降臨節第12週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎 敬典兄 集会：(調整中)	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山 初子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	8/4[片山姉] 8/11[近牧師] 8/18[佐藤兄] 8/25[片山姉] 9/1[近牧師]		
掃除当番順	8/4[有志] 8/11[有志] 8/18[片山姉] 8/25[小林姉] 9/1[有志]		
主日の予定	賛美練習 午後2:00～ 聖書：『マルコの福音書』10章46-52節		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教		

報告

- 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。愛餐や交わりにおいてみことばを分かち合ひましょう。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問をします。
- 学院主催、信徒セミナーの案内  
今年の秋、9/16から11/25まで「教会」を全体主題として連続講座が開催されます。毎月曜の午後7時より新潟福音教会を会場に行われます。申込書を兼ねた案内書を配布してありますので、参加希望の方は必要事項を記入し9月8日(日)までにお申し込みください。
- 先週の来会者  
8月11日(日)の主日礼拝に、小林皓登くん(敬和高1年)と小林恵理子さん(お母さま)、塩田真くん(敬和高1年)と塩田和子さん(お母さま)が出席されました。感謝します。

ある日、駅と街頭とそして電車の中で、一日のうち三回も、「わたし絶対ゆるさないから」といった言葉が聞こえてきました。偶然とはいえ、こんなに何回も同じ言葉を耳にするというのは、こんなふうに「ゆるさない」という気持ちで、またそんな間柄で過ごしている人たちって、たくさんいるのではないだろうかと思われたことでした。実際になると、「ゆるす」というのがそうやさしいことではないにしても、聖書では少なくとも次の二つのことを前提として、「ゆるす、ことを勧めているといえましょう。

ひとつは、「自分も赦されなければならない罪人だ」という認識です。以前紹介した小学生の作文をもう一度紹介させていただきます。

僕は夕ごはんの時、おかずをこぼした。父から『よそ見をしているからだ』としかられた。弟も『そうだ、よそ見をしているからだ』と言った。しばらくして父もおかずをこぼした。家中シーンとなった。

いかがでしょう、似たような経験はお互いにあるのではないのでしょうか。誰も失敗しないとは言いきれないのです。そのことが本当にわかっていれば、人にも相当、寛容になれるはずで。

関根正明さんという、足立区立中学校の校長を経験された方は、『中学生をどう叱るか』という本の中で「悪者だらけの家は幸せ」「いいものだらけの家庭にケンカが多い」ということを書いておられますが、なるほどなと思わされます。例えばこうです。

部屋の入り口に水差しが置いてあって、ちょうどそこを通りかかった人がつまづいて水をこぼしてしまった。「だれ、こんなところに水差しなんて置いておくのは。」「何を言ってるの、ちゃんと気をつけて歩けばそんなことにならないのに。不注意のせいよ。」「こんなところに置いておくのが悪いんだよ。」「気をつけて歩かないのが悪いのよ。」といった具合に、両方正しければうまくいかない。それが、「あっ、私が不注意で悪かったんだ。」「いいえ、私がこんなところに置いておいたのが悪かったのよ。」こんな具合に両方悪ければ悪くなくなってしまいます。

しかしもっと大事なことは、「神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。」(新約聖書『エペソ人への手紙』4章32節)とあるように、私たちお互いが「赦されている罪人、に過ぎないのだ」という自覚です。そのことが本当にわかったら、とても人を「赦さない、など」と言えるものではないはずなのです。



同じように御霊も、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、何をどう祈ったらよいか分からないのですが、御霊ご自身が、ことばにならないうめきをもって、とりなしてくださるのです。

(ローマ8:26、新改訳2017)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

8/24(土)「キリストの愛」 ユーオーディア管弦楽団・合唱団



柳瀬洋さん、柳瀬佐和子さん  
この7月に東京で開催された「第26回 ユーオーディア賛美の夕べ」を紹介します。ユーオーディア管弦楽団・合唱団は、「神をほめたたえる」ことを目的に全国から集まったクリスチャン音楽家で構成されています。今回は「ユーオーディア賛美の夕べ」の様子をお届けするとともに、ユーオーディア代表の柳瀬洋さんと、朗読と賛美で綴る「キリストの愛」を作曲編曲した柳瀬佐和子さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

